

会議の経過

川野 課長	<p>1 開会</p> <p>皆様、こんにちは。定刻少し前ではございますが皆様お揃いですので、ただ今から令和2年度第2回大井町総合教育会議を開催いたします。私は、本日司会を務めさせていただきます総務課長の川野と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>皆様御承知のとおり、現在新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、緊急事態宣言が発出されております。コロナ禍での会議の開催手法は書面会議やリモート会議等様々ありますが、今回の総合教育会議につきましては、感染拡大防止対策を施したうえで、短時間での対面方式による開催とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>なお、会議録作成のため録音をさせていただきますので御了承ください。</p> <p>それでは早速、次第に沿って進めてさせていただきます。</p> <p>「次第2 町長あいさつ」小田町長よろしくお願いいたします。</p>
小田町長	<p>2 町長あいさつ</p> <p>皆様、こんにちは。日頃は、町の教育行政に御尽力を賜り、誠にありがとうございます。また、本日は、今年度第2回の総合教育会議に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>さて、新型コロナウイルス感染症による2回目の緊急事態宣言が1月7日に発出され、生活に再び制限がかかることになりました。今回の緊急事態宣言では、前回のように学校の休校措置が執られることはなく、子ども達への影響は最小限に抑えられたと感じているところでございます。緊急事態宣言が解除されても、感染拡大を防ぐために自分自身に対する我慢と、周囲の人に対する思いやりの気持ちをもって過ごしていくことが大切ではないかと感じております。</p> <p>また、何の不便も感じずに世界の国々を行き来することにも制限がかかる状況ではございますが、そのことを考えますと、将来的に一人でも多くの本町の子ども達が外国語教育をきっかけとして、グローバル社会で活躍できる人材になってほしいと願っているところであります。</p> <p>そこで本日は、「外国語教育の推進について」と、「令和3年度主要事業について」の2点について協議いたします。</p> <p>教育委員の皆様には、限られた時間ではございますが、活発な御意見をいただけますようお願い申し上げ、これまで同様お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。私からのあいさつといたします。どうぞよろしくお願いいたします。</p>

川野課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>さて、本日の出席者につきましては、御手元に配付させていただいた次第の裏面にございます「出席者名簿」のとおりとなっております。本日は、全員の出席をいただいておりますので、この場を借りて御報告させていただきます。</p> <p>それでは、「次第3 協議・調整事項」に移ります。大井町総合教育会議運営要綱第2条第1項の規定により、議長は町長となりますので、これからの進行は小田町長にお願いいたします。</p>
小田町長	<p>それでは、私が議長を務めさせていただきますが、会議の性格上、私からも意見を述べさせていただくことがあろうかと思っておりますので、予め御了承ください。</p> <p>それでは(1)「外国語教育の推進について」を協議したいと思っております。新学習指導要領は、今年度から小学校3年生以上で外国語教育が義務化され、中学校においては来年度から全面実施されます。子ども達に教える教員の指導力や専門性の向上など、大変な御苦勞があろうかと思っております。まずは説明者から要点に触れて説明をお願いいたします。</p>
大川指導主事	<p>3 協議・調整事項</p> <p>(1) 外国語教育の推進について</p> <p>(※パワーポイントで、外国語教育の推進について説明をした。)</p>
小田町長	<p>それでは、ただ今の説明を受けまして、この件について詳しく聞きたいことや質問などがありましたら御発言いただきたいと思いますのですが、いかがでしょうか。</p>
石井教育長職務代理人	<p>英語専科担当教員の配置についてお伺いします。小学校においては、学習指導要領の改訂によりまして、今まで5年生6年生が習っていた外国語活動が3年生4年生に、今まで中学校で習っていた外国語が5・6年生で学び始めるため、学習内容が前倒しになってきていると今の説明で分かりました。先生の業務量が非常に増えることが大きな課題になっていると思いますが、大井町においては、先程説明があったように前倒しで英語専科担当教員が配置されたことで、ある部分は改善されてきていると思います。しかしながら、英語専科担当教員の負担が非常に大きいのではないかと説明を受けて感じました。その配置について課題があれば、お伺いしたいのですがいかがでしょうか。</p>
大川指導主事	<p>課題という言い方が良いかわかりませんが、専科教員の負担は非常</p>

	<p>に大きいと思います。週24時間の時間数が専科教員に割り当てられている授業時間数になりまして、一つの学校で24時間ではなく、本町の場合は3小学校で24時間ということになりますので、その部分では負担はあるかと感じられます。また今話したように、学校間を移動して授業を行っているために、学校間の移動を配慮した専科教員の時間を作成しなければならないというところでは、大変なのかなと思います。もう一つ、これは専科教員の話から出てきたことですが、一人ということで他地区の先生との情報交換会が先程も紹介させていただいたとおりののですが、指導法や授業についての悩みの共有等というのは課題だと考えられると思います。</p>
夏苺教育長	<p>関連していいですか。指導主事から具体的な部分を何点かお話ししていただきました。御案内のとおり県費負担教職員でございまして、加配で県から付けていただいております。大井町の場合は、早くから付けていただいている、段階的に各市町村に配置され今ではおそらく全市町村に配置されていると思います。大井町も24時間の縛りの中で3校に上手く配置ができましたが、学級業務の中で先程も説明がありましたとおり、相和小学校で対応させていただいております。24時間の縛りは多いのではないかと指摘は全国的な話題でして、当然文部科学省に要望をさせていただいております。また評価が付いてきます。例えば、各クラス2時間もらったとしても、12学級の子どもの評価をしなければならないので、担当の教員も計画的に対応しているところがございます。子どもの理解と評価、そして指導という面で難しいところがあると思っております。状況によって他の教科と抱き合わせで専科が位置付けられれば、例えば1クラスに英語と今話題になっている理科や算数とセットでやることも、選択肢の一つとしてはあるかとは思っています。</p>
小田町長	<p>私から一ついいですか。専科の先生というのは、どういう方がやっているのですか。専門に勉強してきた方なのか、もちろん教えるのでそれなりの知識がなければなりません。一般の教員が専科を勉強してやっているのか、そもそも専門の大学を卒業した方がやっているのか、どういう仕組みなのでしょう。</p>
夏苺教育長	<p>専科教員が作られたのはここ数年のことで、その前から外国語活動に取り組んできました。免許法の問題が以前から話題になっておりましたが、その中で導入等々があったところです。現在、専科教員が配置されその要件としては、英語の教員免許状を有していることが要件の一つとして挙げられております。該当の教員についても英語の教員免</p>

<p>小田町長</p>	<p>許状を有しています。また英語教育に非常に関心を持っている人でもありますので、そういう意味でも人選的にも良いのかなと思っております。</p> <p>海外生活の経験があるとか、そういった経歴を持っている人がより良いのかと思います。すべてそれで配置できるということではありませんが、要件の中に今後組み入れて専科教員を要請するとか、活用するような仕組みができれば良いかと考えております。そういった機会がありましたら、私自身もそうですが教育長も提案していただければと思います。</p>
<p>夏苺教育長</p>	<p>中條委員も現場にいられた時には、いろいろ話題になったことは十分御承知おきだと思えますし、もし何かあれば、そういった視点から指導的な立場でいられたので、お話しいただければ大変ありがたいのですが。</p>
<p>中條委員</p>	<p>確かにそういう方がいられば、本当に適任だと思いますが、ALTと一緒に大井町の場合はやっていますから、その部分は十分カバーできていると思います。</p> <p>一点、別の視点からよろしいですか。小学校の3年生4年生では外国語活動ですから、聞く、話すという活動が中心になります。高学年になるとそこに先程も説明がありましたが、読む、書くという活動になり、文字が入ってくると3年生4年生では楽しかったのに、5年生6年生になると当然教科書もあって、私も教科書を見たところ内容的にもボリュームがあって、それなりに難しさも感じたところです。そうすると5年生6年生になると急に楽しかったところから苦手意識をもってしまう子ども達はいないのか、もしいるとすれば、今後どういう手立てを取っていかなければならないのか、それが大事だと思っています。もちろん始まったばかりですから、いろいろ課題があってこれからも試行錯誤しながら進めていくと思いますが、評価も入ってきますから、中学校に入った段階で英語に苦手意識をもって英語が嫌いにならないか、その段階で学力格差が生じてしまわないか心配で懸念されるところです。</p>
<p>小田町長</p>	<p>そうですね。中学高校は英語を勉強しても全然話せないのが私の世代かなと思います。大学受験で英語の科目があるから勉強したところで、勉強となると昔は文法ばかりで嫌いになる方が多くなるのかと思います。話せる、コミュニケーションをとるという意味では、会話ができるようになる、文法も大事ですけども楽しさを感じるような教</p>

<p>牧野委員</p>	<p>育ができたらと思います。教育的な技術があると思いますが、楽しく英会話ができるような教育だと身に付くのではないかと思います。正に中條委員が言われたとおりだと思います。牧野委員はどうでしょうか。</p> <p>専科教員が小学校で授業をやられておりますが、中学校の先生とのコミュニケーション的なものはどうしているのでしょうか。連携してスムーズにできていると言われておりますがどうでしょうか。</p>
<p>大川指導主事</p>	<p>先程御紹介させていただきました教育委員会主催の外国語教育担当者会議において、小学校での取組みや中学校での指導というところで話題になっています。実際のところ今年度から小学校が全面実施となりまして、専科教員からも中学校でどのような授業をしているのかを見てみたいと要望がありました。ただ24時間の縛りの中で、その先生の時間が空くことが難しいのですが、そういう機会を作るように会議や研修の設定はしているところではあります。現状今年度は予定していたとおりにはできなかつたのが実態であります。</p>
<p>小島委員</p>	<p>大井町では以前も低学年からトニー先生と外国語活動に力を入れてこられたと思います。学習指導要領の改訂に伴い、小学校に教科として外国語が入り英語専科担当教員が配置されました。学級担任と英語専科担当教員とALTのトニー先生の3人が連携して指導されているということで、児童はとても恵まれていると思います。他市町でも同じでしょうか。</p>
<p>大川指導主事</p>	<p>他市町の実態について、ALTの雇用についての活用の仕方や週何時間というような具体的な部分は把握できていません。</p>
<p>小田町長</p>	<p>各学校に一人配置しなさいというような指導はあるのでしょうか。</p>
<p>夏苜教育長</p>	<p>特に縛りはありません。教育委員会として雇用して対応しているところです。大井町の場合は、雇用を独自で直接雇用としていますが、例えば業者をとおしての雇用だとか、文部科学省のJETプログラムでの雇用など、いろいろな雇用の仕方があります。またそこでの条件等もあり、難しい対応をしているところもあると聞いております。本町の場合は比較的長くやっただいてるので、そういう意味ではよく理解し協力していただいているところです。ただ今回学習指導要領が変わったことで小学校が教科化になったことから厚く対応していきたいと思っております。若干トニー先生の活用の仕方を変えてござい</p>

	<p>ます。御案内のとおり以前は教科書等がなかったので、日本人の JTE がカリキュラムを作って派遣するという経緯があります。それが教科書や副教材ができてきて若干取組みを変えています。</p>
小田町長	<p>そうすると ALT は学習指導要領の中に組み入れているようなものではなくて、独自に採用しているという理解でいいですね。実は私、今回いろいろ調べたのですが、これからの外国語教育には ALT を有効活用しなければいけないと書いてあったので、決まりであるのかと思っていました。独自に ALT を採用して外国語の教育を面白くするという意味では、かなり活用すべきだと思います。ただでは人を雇用できないのでそれなりの人件費はかかりますが、やはり教育には惜しみなく使えるようなことが大切だと思いますので、皆様と協議ができればと思います。</p>
夏苺教育長	<p>今はどこの市町村にも ALT は配置されていると思います。全国的には、各学校でどういう関わり方かは別ですが対応している状況です。</p>
石井教育長職務代理者	<p>ALT からさらに発展して GIGA スクール構想の加速化によって皆さん一台ずつ端末を持つ状況になりましたが、今後授業や学習の中でどのように活用していくか、外国語に限らずお分かりになれば教えていただきたい。</p>
大川指導主事	<p>今回導入した一人一台端末については、あくまでツールの一つという捉え方で考えております。外国語の授業に限らずですが、授業で使うことが目的にならないように、使うことで子ども達の学びが深められるような使い方を研修あるいは勉強していかないと受け止めております。ただ、実際に昨年 1 2 月の外国語教育担当者会議で専科教員が ICT 端末を使って授業を行いました。それは相和小学校が会場だったので子ども達がそれを使って授業で自分の考えを発表するもので、活用の仕方はこれまでもあるところですので、そういったことを踏まえながら効果的な活用につなげていきたいと思っております。</p>
夏苺教育長	<p>石井委員長職務代理者も御案内のとおり、今回の改訂で教科書に QR コードが付きまして、以前だと教師が使って活用するぐらいでしたが、一人一台端末になって QR コードも利用できると思います。</p>
小田町長	<p>児童生徒が QR コードを使えるってことですか。</p>
夏苺教育長	<p>そうです。教科書の中に QR コードが入っております。いろいろな</p>

	<p>内容がそれぞれに入っております。そういう意味で一人一台端末になったので、より活用できると思います。</p>
<p>中條委員</p>	<p>今年度は残念ながら新型コロナウイルスの影響で、福島でしたかブリティッシュヒルズの研修が実施できませんでした。外国語教育の充実を図っていくためにも是非今後もこの事業は継続していただけるとありがたいことと、予算も限りがあつて難しいかと思いますが、先程町長からも海外でもと言われておりましたので、将来的には是非子ども達が海外で留学体験ができるような仕組みを作っていただけると、大井町の子ども達のチャレンジ意欲や励みにもなると思いますので、ありがたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>小田町長</p>	<p>ありがたい御意見ありがとうございます。他にどうでしょうか。 それでは時間の都合もございますので、次の協議・調整事項に移ります。</p> <p>(2)「令和3年度主要事業について」2月12日に記者発表をした内容から、順次報告をお願いします。まずは、教育総務課からお願いします。</p>
<p>石井参事兼課長 大森課長 矢吹課長</p>	<p>(1) 外国語教育の推進について (※パワーポイントで、教育総務課の主要事業について報告した。) (※パワーポイントで、生涯学習課の主要事業について報告した。) (※パワーポイントで、子育て健康課の主要事業について報告した。)</p>
<p>小田町長</p>	<p>それでは、ただいまの報告を受けまして、御意見などがありましたら御発言いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。ご不明な点やご希望でも結構です。</p>
<p>石井教育長職務代理者</p>	<p>予算概要についての意見はございませんが、今年に関しましては、コロナ禍で学校現場への様々な予算措置をしていただきまして、ありがたく思っております。特に感染症対策にも幅広く対応していただきまして、これまで休校等の措置もなく順調に学校が運営されてまいりました。中学校では無事に公立高校の入試も終えまして、感謝しているところでございます。</p>
<p>夏苺教育長</p>	<p>私からいいでしょうか。今年度も校舎の改修等でいろいろと御配慮いただき、また湘光中学校のグラウンドも懸案事項であったところですが、計画的に投資していただきまして感謝を申し上げたいと思います。来年度もいろいろな意味で、引き続き対応していただいていることは、</p>

	<p>ありがたく思っているところでございます。今後議会で御承認をいただくところではございますが、投資に対してそれに応えなければならないと感じるところでございます。ありがとうございます。</p>
小田町長	<p>今日の協議事項に入っていませんが、昨日は風が強く吹いていました。町長室から湘光中学校のグラウンドの砂が飛んでいたのが見えたので、気になっていますがどうですか。</p>
山崎副課長	<p>化粧砂という砂が一番上に撒いてありまして、その一部が東側の道路に飛んでしまい砂埃が出てしまいましたが、雨上がりの状態は良いようでした。この間の月曜日にも日曜日に雨が降りましたが、その後グラウンドコンディションも良く、学校からもグラウンドコンディションが良いと報告を受けております。</p>
石井参事兼課長	<p>混合している土台の上に化粧砂として撒いてあるので、それがちょうど飛んだのが台風並みの強風の翌日の話で、西から東に吹いたので東の歩道のところに集まってしまったということです。あくまでも化粧砂であるということです。</p>
小田町長	<p>飛ぶのは想定されているのですか。</p>
石井参事兼課長	<p>基本は砂ですので乾いた状態で風が吹くと、というのはあります。ただ前にも御説明したように、グラウンドの中に檜と綿のようにになっている樹脂と一緒に埋め込んであります。それが雨を吸収してある程度湿度を保ったり、逆に水が溜まらないように水を吸ったりと湿度も常に管理されている状況です。化粧砂は上に巻いただけなので飛んでしまったのですが、グラウンド本体にはそれほど影響は出ないと思います。</p>
小田町長	<p>いかがでしょうか。次年度の主要事業について。それではよろしいですか。</p> <p>以上、2点の協議事項以外で、教育委員の皆様から何かこの場で協議の必要がある案件がございましたら、御発言を願いたいのですが、今日の議題とは関係なくても結構です。</p>
石井教育長職務代理者	<p>ワクチン接種につきまして、矢吹子育て健康課長にもお忙しいところ御出席いただきましてありがとうございます。新聞紙上で足柄上郡五町のワクチンの集団接種のメイン会場が大井町総合体育館になるかもしれないと出ていました。近くてありがたいのですが、逆に五町からいろいろな車が入り込んで来ると、小学校の通学路がありますから、大井小</p>

	<p>学校の通学路にも入って来るとなると、やはり安全面での危険性を想定しなければならいと思います。もちろん、すでに決めてられると思いますが、流出入経路の確定や所々に警備員を配置していただくとか、そこまで大袈裟にできないのであれば、通学路にここは通学路だということを示していただくような細かい御配慮をいただきたいと思います。大井町の住民であれば、ある程度危険な箇所は承知していらっしゃると思いますが、細かく言えば中井町から相和地区に降りてくる所にも通学路もあると思いますし、そういった事も十分に御配慮いただきたいと思ひまして要望させていただきます。</p>
<p>矢吹課長</p>	<p>石井委員の御要望というか御懸念の点につきましては、連携して取り組んでおりますので、今後の四町の事務担当を通じて、接種者に周知させていただきますと考えております。</p>
<p>小田町長</p>	<p>その他にございますか。それでは無さそうですので、これで議長の任を解かせていただきます。ありがとうございました。それでは事務局お願いします。</p>
<p>川野課長</p>	<p>4 閉会</p> <p>本日は短時間での開催に御理解と御協力をいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>さて、本町の総合教育会議は、年間2回の開催を定例といたしておりますので、令和2年度の総合教育会議は今回が最後となります。次年度につきましても、期日等が具体的になりましたらお知らせいたしますので、その際は御出席について御配慮賜りますようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それではこれをもちまして、令和2年度第2回大井町総合教育会議を閉会いたします。どうもありがとうございました。</p> <p>閉会時刻 14時25分</p>